

昭島市職員採用案内

好き♡ですか？

昭島

大好きー！



昭島市の未来に向けて

「住んでみたい、住み続けたい、ここで生業をしたい、生業を続けたい、訪れてみたい」 昭島のまちづくりを皆さんとともに



昭島市では、市民の皆様が昭島をふるさととして思い「住み続けたい」と思われるまちづくりを基本とし、更には「住んでみたい」「ここで生業をしたい、生業を続けたい」「訪れてみたい」と思えるまちづくりを進め、市民の皆様に「昭島大好き」と言って頂ける、多様性と意外性のある楽しいまちを目指しております。

また、職員は最大の「宝」であり、「財産」であると考えております。そのため、新たな社会の変革に対応し、時代の要請に応えられる職員として、市民の皆様にとっても「宝」となり、地方自治を実現する上で「財産」となりうる人財への取り組みを目指して、私と一緒にになって現場主義を貫き、元気で笑顔があふれ、目指すまちづくりを積極的に進めていく新たな人財を求めていきます。

市民の皆様が「昭島大好き」と言っていただけるまちづくりを推進するためには、その思いで職務を遂行する職員の存在が必要不可欠です。

意欲にあふれ、昭島を大好きになってくれる皆さんのチャレンジを期待しています。

昭島市長 田中伸介



昭島市
市制施行
70周年

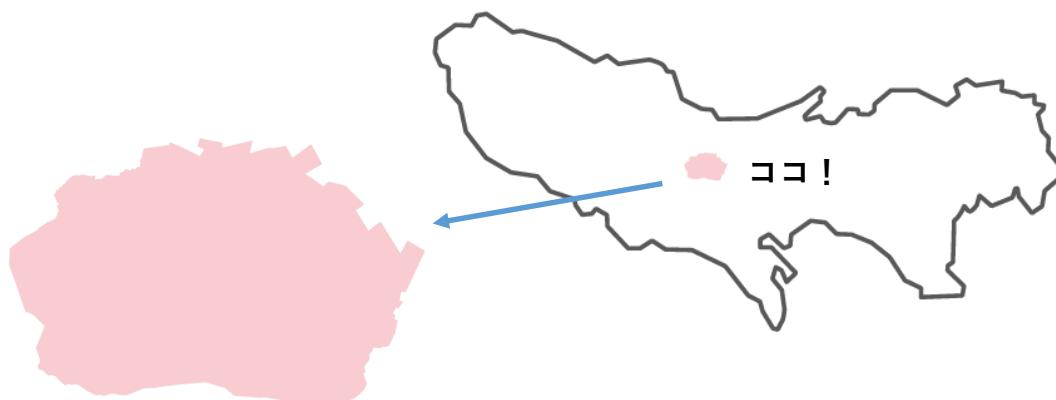
目次

* 昭島市の未来に向けて 昭島市長 白井 伸介	2
* 目次	3
* 昭島市のキホン	4
* 昭島市のイチ推し	6
* 水と緑が育むふるさと昭島 まちづくり	8
* 働く職員の声	10
* めざすべき職員像	12
* 充実した研修制度	12
* 組織	14
* 給与・勤務条件・採用までの流れ	14
* 職種の紹介	15

昭島市のキホン

■ちょっと都会でちょっと田舎！？昭島市ってどこにある？

昭島市は、都心から西に約35km、東京都のほぼ中央に位置し、東・北は立川市、西は福生市、南は八王子市・日野市に接しています。面積17.34km²、人口は約11万4000人を数え、多摩地区の中核的な都市として順調な発展を続けています。



■昭島市を職員と共に盛り上げる、市公式キャラクターをご紹介



アッキー＆アイランは、多摩川の底の、どこかにあるらしい「ムカシアキ島」に住んでいるよ。クジラ小学校に通う小学生で、同じクラスの仲良し！
ちかっぱーは、「地下水」と「かっぱ」から名付けられました。きゅうりが大好き！



昭島市 市制施行 70周年

■今年で70周年！昭島市の軌跡

昭和29（1954）年5月、旧昭和町と旧拝島村が合併し、昭和町の「昭」と拝島村の「島」をとって「昭島市」は誕生しました。合併の年から供給している深層地下水100%水道水をはじめ、豊かな湧水と緑に恵まれ、自然環境と都心へのアクセスに約1時間という快適な生活環境を併せ持った魅力あるまちです。

■市章

昭和29年5月に制定。黒字が「昭」を表し、内側の白地の4つの“マ”が「島」を表しています。そして円のまとまりによって、和と団結を象徴しています。



昭和49年、市制施行20周年を記念し、市民の応募により制定されました。

得票数の多さに加え、多くの市民に親しまれているという点が制定の理由です。



市の木
もくせい



市の花
つつじ

■ところで…「昭島大好き」ってなあに？

臼井市長が発案の、昭島市民共通のキャッチフレーズです。イベントなどで、臼井市長が市民の皆さんに「昭島？」と呼びかけると、皆さん「大好き！！」と返してくれる程の浸透率を誇ります。

また、記念撮影のときに使うと、みんなにっこり笑顔で撮れる、魔法のような言葉なのです。

昭島市のイチ推し

■深層地下水100%水道水

昭島市の水道水は、事業開始から一貫して地下水のみを水源とした深層地下水100%の水です。現在、東京都の区市町村で、地下水（深層地下水）のみを水源としている自治体は昭島市だけとなっています。

大変良好な水質のため、ミネラルウォーターと変わらぬおいしさで、この水を求めて市外から移住してくる方もいるほどです。また、用水や湧水も豊富で、水道だけでなく景観も「水のまち」に相応しいといえます。

市内のJR 4 駅の駅前には、いつでも新鮮な深層地下水が飲める、給水スポットを設置しています。



▲玉川上水



◀給水スポット

■クジラ

昭和36（1961）年8月にJR八高線多摩川鉄橋のそばから、全長13.5mのクジラの化石が発掘されました。

化石は、約200万年前の地層から出土したとされ、クジラの全骨格がほぼ完全な形で発掘されたのは、当時世界でも初めてのことと注目を集め、今日に至るまで「アキシマクジラ」として市のシンボル的な存在となり、まちのいたるところで見られます。



▲アキシマクジラの発掘現場



▲街灯



▲マンホール



▲交番

■子どもを育てる環境

昭島市は令和4（2022）年、東京都の市区部で特殊出生率第3位となっている、子どものたくさんいるまちです。

市内には、エコ・パーク、昭和公園、国営昭和記念公園など緑豊かな公園がたくさんあり、休日などは家族連れの方々でにぎわっています。

また、令和6年4月から小・中学校の学校給食費の無償化、10月から18歳未満のお子さんの医療費の完全無償化予定など、子育てに優しいまちとして、子育てを積極的にサポートします！



これまで研究をしていた群馬県立自然史博物館の研究者が日本古生物学会から論文を発表した結果、平成30（2018）年1月1日、新種として認められ、学名も昭島市にちなみ

「*Eschrichtius akishimaensis*（エスクリクティウス アキシマエンシス）」と命名されました。

令和2（2020）年に開設した市民図書館や郷土資料室のほか、教育と児童福祉関連等さまざまな施設を集約した「アキシマエンシス」（教育福祉総合センター）には、原寸大の化石のレプリカが飾られ、より市民に親しまれる存在となっています。



▲アキシマクジラのイメージ図



原寸大の化石レプリカ▶

水と緑が育むふるさと昭島

～多様性と意外性のある楽しいまちを目指して～

大綱1

安全で安心して住み続けられるまち



激甚化する自然災害、感染症や特殊詐欺をはじめとする犯罪行為等、あらゆる危機から市民の生活を守るために、安全で安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

◇災害時情報伝達一斉配信システムの導入

災害時に必要な情報を迅速・確実に発信するため、一度の入力で複数の伝達ツールに配信できるシステムを導入しました。

大綱2

互いに支え合い、尊重し合うまち



性別や年齢、国籍、障害の有無等にかかわらず、地域で暮らすすべての人々が互いに支え合い、尊重し合い、健康で安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます。

◇市民総合交流拠点施設の整備

災害対策を含む複合的な機能をもつ交流拠点施設の令和7年中のオープンを目指し、実施設計と解体工事などを行いました。

大綱5

環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち



地球温暖化が進み、気候変動が要因とされる自然災害が多発する中、脱炭素社会の実現に向けた取組を積極的に推進し、水と緑の自然環境を守るまちづくりを進めます。

◇再生可能エネルギー電力などの導入

新たに、再生可能エネルギー100%電力を環境コミュニケーションセンターなどに、カーボンニュートラルガスを総合スポーツセンターに導入しました。

大綱6

快適で利便性に富んだまち



深層地下水100%の水道水を供給し続けるとともに、インフラを含む公共施設等の維持管理を計画的に進め、快適で利便性に富んだまちづくりを進めます。

◇公園・児童遊園のトイレの改築

田中町住宅第二公園と東町一丁目児童遊園のトイレを、バリアフリーにも対応するよう改築しました。

まちづくり

総合基本計画とは、市の最上位計画でまちづくりにおける市民と行政の共通の指針となるものです。

令和4年度より新たにスタートした昭島市総合基本計画（令和4年度～13年度）では、左記を「まちづくりの目標（将来都市像）」として定め、将来都市像を実現するために必要な施策を「施策の大綱」として、8本の柱にまとめ、これをもとにまちづくりを進めています。

ここでは、各大綱と、令和5年度に大綱をもとに行なった事業を紹介します。

大綱3

未来を担う子どもたちが育つまち



子どもたちを安心して産み育てられる環境をつくり、日本の未来、そして昭島の未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくりを進めます。

◇高校生等医療費助成の開始

所得制限を設げずに、医療費助成を行いました。

大綱4

文化芸術、スポーツの振興を図るまち



人生100年時代を生涯にわたって健康で心豊かに過ごすことができるよう、文化芸術、スポーツの振興を図るまちづくりを進めます。

◇総合スポーツセンターの空調設備の改修

総合スポーツセンターの空調設備の改修を実施しました。

大綱7

生活を支え、活力を生み出すまち



時代に合った商工業・都市農業の振興を図り、多様化する雇用環境・消費形態に対応するとともに、まちの魅力を発信し、市民の生活を支え活力を生み出すまちづくりを進めます。

◇地域産業デジタル化推進事業

市内中小事業者がデジタル技術を活用し、経営の効率化や販路拡大などを図るために経費を補助しました。

大綱8

計画実現のために

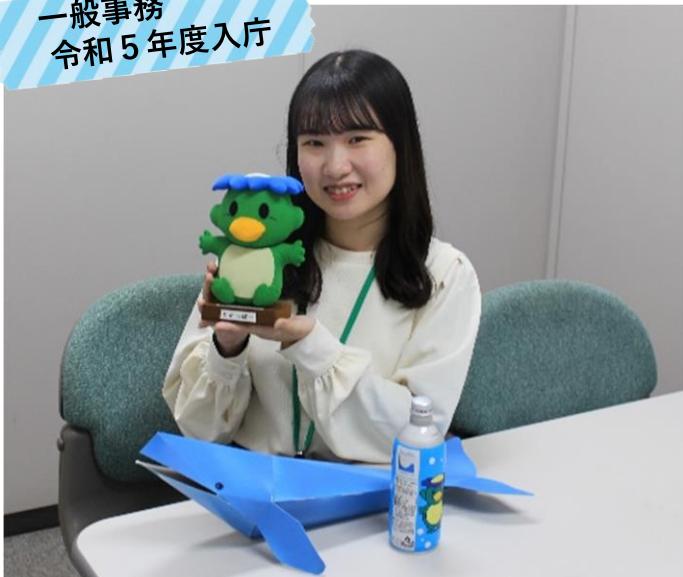


健全で持続可能な財政運営、デジタル化による効率的な行政運営を推進するとともに、市民や事業者との協働により、「ふるさと昭島」として愛されるまちづくりを進めます。

◇市議会ICT機器の導入

議員活動の活性化や迅速・確実な連絡手段の確立、ペーパーレス化の推進のため、ICT機器を導入しました。

一般事務 令和5年度入庁



学校教育部指導課

前田 陽奈

どのような仕事をしていますか？

主に小・中学校に勤務する支援員の任用や給与の管理、移動教室など行事に関する補助金についての業務を行っています。

また、学校での子どもたちのようすを見に、定期的に学校訪問を行っています。昭島市の子どもたちが毎日楽しく学校に通えるよう取り組んでいます。

昭島市を受験した理由は？

幼い頃から馴染みがあり、大好きな街であるとともに、私自身が実際に肌で感じてきた昭島市の活気あふれる魅力を多くの方々に伝え知ってもらい、「住んでみたい」、「住み続けたい」と思えるまちづくりのお手伝いをしたいと思ったからです。

先輩職員からメッセージ

市役所職員は昭島市を支え、市民の皆様とともに協同により良くしていく、とてもやりがいのある仕事です。事務処理や窓口業務だけでなく、職場によって多種多様な仕事があり、様々な角度からまちづくりに携わることができるのも魅力だと思います。困ったときにはいつでも優しい先輩が周りにいます。ぜひ皆さんが昭島市に来ることを楽しみにしています！

ある日のスケジュール

8：15	出勤	12：00	昼休み
8：30	朝礼（係打ち合わせ）	13：00	書類の処理
9：00	学校訪問	15：00	伝票処理
11：00	例月支払い	17：15	退勤

一般事務（ICT） 令和4年度入庁



総務部情報システム課

吉村 雄作

どのような仕事をしていますか？

市が管理する市民の情報を管理するシステム、行政事務のためのシステムのうち、私は住民登録・税務、財務会計をそれぞれ担当し、システムの運用・維持管理、サーバ等情報機器の調達をしています。また、府内ネットワークの整備や、職員からの問い合わせの対応も行っています。

昭島市で働いて良かったことは？

先輩職員の方々にとても優しく接していただいたことです。転職して右も左もわかりませんでしたが、周囲の方々に支えもあり、楽しく日々の業務を行っています。また、水道から出る水がおいしいので、昭島市に住んで本当に良かったなと実感しています。

先輩職員からメッセージ

情報システム課の業務を通じて市民と直接関わる機会はほとんどないのですが、市民生活を支えることを目的としていることは他の業務と共通しており、そこにやりがいを感じています。何よりも、市役所の仕事は毎日新しい発見があり、すごく楽しいですよ。ぜひ昭島市役所で一緒に働きませんか？

ある日のスケジュール

8：30	出勤しメール・スケジュール確認	13：00	システム設定
9：00	書類作成	14：00	業者と打合せ
11：00	調査の回答作成	15：00	問合せ対応
12：00	昼休み	17：15	メール・翌日のスケジュール確認後退勤



都市整備部建築課 秋山 悠樹

どのような仕事をしていますか？

昭島市が管理している学校、市民会館、図書館など公共設備の営繕を行っています。老朽化した外壁の修繕や空調設備・トイレなどの更新工事の依頼を施設管理部署から受け、どのように修繕していくかを考え、工事を行います。

民間企業との違いは？

民間企業は会社として存続していくために利益の追求をしますが、市役所は利益よりも、市民の方々の生活を支えることを第一に考えて動きます。また、市の職員はこの先長く同じ土地で働くことになるため、市の行く末を見届けることができます。

先輩職員からメッセージ

働く経験のない方は市役所の業務のイメージが湧きにくいと思いますが、自分の慣れ親しんだ地域で働きたい方や、市民の意見を反映してよりよいまちを作りたいという思いがある方は、やりがいを感じると思います。また、民間企業から転職して中途採用で働くという方も、分け隔てなく風通しの良い職場環境で安心して働くことができますので、多くの方に昭島市役所で働くことをお勧めします！

ある日のスケジュール

8：30	朝礼・メールチェック	13：00	工事の定例会
9：00	工事現場の立会、確認		議・現場確認
10：00	帰庁し、自席で設 計業務	15：00	書類のチェック
12：00	昼休み	16：00	業者への書類等 のチェックバック
		17：15	退勤

働く職員の声

一般事務
令和4年度入庁



市民部生活コミュニティ課 永瀬 万愛

どのような仕事をしていますか？

主にボランティア団体や自治会活動の支援を行う仕事をしています。具体的には、ボランティア団体に補助金を交付したり、活動の相談を受けたりしています。また、それらの活動を広めていくための広報誌やホームページの作成に励んでいます。

昭島市で働いて良かったことは

昭島の水がとても美味しいところです。空の水筒を持っていき、水を入れて毎日飲んでいます。そして、何よりも職員の方々が優しいところです。わからないところをそのままにせず、相談しやすい環境が整っているのが昭島市役所の魅力だと思います。

先輩職員からメッセージ

市の職員は様々な業務を経験でき、その中で新しいことを学ぶ機会がたくさんあります。また、職員を含め、周りの人たちがとても優しくて働く環境が充実しています。働いていてとても楽しい職場なので、ぜひ安心して昭島市に来ていただきたいと思います。

ある日のスケジュール

8：30	出勤	13：00	資料の印刷
9：00	メールの確認・返信	14：00	ホームページの作成
10：00	駅でボランティア団 体のポスター貼り	15：00	窓口での相 談対応
12：00	昼休み	17：15	退勤

めざすべき職員像

「昭島市人財育成基本方針」において、昭島市職員が『めざすべき職員像』を次のとおり定めており、昭島市職員は、この実現に向けて、日々の業務に取り組んでいます。

「住んでみたい、住み続けたい、ここで生業をしたい、生業を続けたい、訪れてみたい」と思える魅力あるまちづくりの原動力となるのは、職員一人一人の力です。私たちと一緒に、**昭島大好き !! と思える”まちづくり”**の仕事に取り組んでみませんか。

充実した研修制度

昭島市では、職員自身の成長や組織としての市民サービスの更なる向上のために、様々な研修を実施しています。

新規採用職員を対象とした研修

■新規採用職員研修

採用直後に約1週間かけて、地方自治体職員としての心構えや業務に関連する法律、市の組織等、配属前に必要な知識を同時期に採用されたメンバーとともに学びます。



■採用後フォローアップ研修

採用から半年後に、それまでの業務の振り返りを行うとともに、効率的な業務の進め方やコミュニケーションスキル等について学びます。

■採用後2年目職員研修

役割や責任が大きく変わる2年目の職員に求められる働き方や、仕事への取り組み姿勢の変化について学びます。

新規採用職員以外の職層別研修

■若手職員能力向上研修（入庁4、5年目）

初めての異動前後の時期に、どの職場でも必要な能力（ポータブルスキル）を学び、成長基盤を築きます。



■主任職研修

グループで決めたテーマに沿ってグループワークを実施し、政策案を作成する研修です。作成した政策案は、成果として市長に発表します。

■係長職研修

職場内で人が育つ環境の構築を目的として、部下のマネジメントについて学びます。

■課長職研修

課長職に昇任した職員を対象に、管理職としての総合的なマネジメント能力、議会対応、人財育成、人事評価等を学びます。

全体の奉仕者として 市民の財産となる職員

全体の奉仕者として、市民と協働して地方自治を実現するために、市民の「財産」となる職員が必要となります。

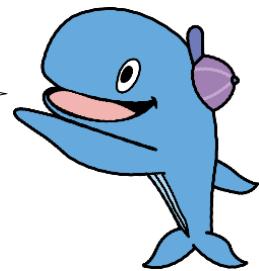
経営感覚と危機管理意識を備えた職員

コスト意識のみならず、時代の要請を見据えた先見性や判断力等を備えるとともに、自然災害や人為的災害、感染症等、昨今急増している様々な危機に対し、迅速に対応できる危機管理能力を備えた職員が必要となります。

自ら学び考え行動する 自律した職員

プロフェッショナルであることはもとより、前例にとらわれることなく、社会の変化や市民ニーズに的確に対応するため、より自発的に、チャレンジする思考を持って行動する職員が必要となります。

昭島市民のため、こんな職員になれるよう、日々頑張って働いているんだ！



派 遣 研 修

組織外の団体に対し、年単位での派遣研修を実施しています。

他団体への派遣は、昭島市を客観的にみるチャンスでもあり、大きな成長の機会となります。

■過去の派遣先

防衛省他国機関、東京都、近隣自治体、岩手県岩泉町、東京都市町村職員研修所、個人情報保護委員会、UR（独立行政法人都市再生機構）、市内民間企業 ほか

そ の 他

自己啓発のための通信教育費の助成や実務基礎研修（会計実務、文書実務、契約実務ほか）、特別研修（OJT研修、ユニバーサルマナー研修、ハードクレーム対応研修、DX研修ほか）等多くのメニューを取り揃え、職員の成長をサポートしていきます。

府内研修以外にも東京都市町村職員研修所や自治大学校（東京都立川市）、市町村アカデミー（千葉県千葉市）等で行う研修にも参加できます。

新規採用職員一人一人に職場の先輩とは別にメンター（アドバイスをくれる先輩）を配置し、不安や悩みの解消を図ります



組織

令和6年4月1日現在の昭島市役所の組織は、次のとおりとなって
います。各課の詳しい業務内容は、市ホームページをご覧ください。



企画部	秘書課、広報課、企画政策課、基地・涉外担当、行政経営担当、市民総合交流拠点施設建設担当、法務担当、財政課
総務部	総務課、職員課、防災安全課、地域防災担当、情報システム課、デジタル戦略担当、検査課
市民部	市民課、課税課、納税課、生活コミュニティ課、産業活性課
保健福祉部	福祉総務課、生活福祉課、障害福祉課、健康課、感染症対策担当、介護福祉課、地域包括ケア担当、保険年金課
子ども家庭部	子ども未来課、子ども育成支援課、男女共同参画・女性活躍支援担当、子ども家庭センター担当
環境部	環境課、ごみ対策課、清掃センター、清掃施設担当
都市整備部	管理課、交通対策課、建設課、建築課、下水道課、中神駅北側地域整備課
都市計画部	都市計画課、地域開発課、区画整理課、区画整理調整担当
会計管理者	会計課
水道部	業務課、工務課、検査担当
学校教育部	教育総務課、学務担当、指導課、学校給食課
生涯学習部	社会教育課、スポーツ振興課、アキシマエンシス管理課、市民会館・公民館
議会	議会事務局
選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局
監査委員会	監査事務局
農業委員会	農業委員会事務局

給与・勤務条件・採用までの流れ

初任給	新卒者	民間企業等における職務経験	
		5年経験した場合	10年経験した場合
I類 (大学卒の場合)	225,630円	256,795円	-
社会人基礎	-	256,795円	284,050円
保健師 (大学卒の場合)	225,630円	256,795円	284,050円
II類 (短大卒の場合)	195,960円	-	-
III類 (高校卒の場合)	184,115円	-	-

※給料月額に地域手当（15%）を加えたものです。

※金額は一例であり、個々の年齢及び経験により異なる場合があります。

※給料等の改定があった場合は、その定めるところによります。

諸手当

期末・勤勉手当及び支給要件により扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

職種の紹介

職員として募集する職種や職務内容等を紹介します。一般事務職以外の職種は、専門性を活かした仕事をします。

一般事務職

市政のあらゆる分野における事業実施、窓口業務、内部管理業務、施策立案、計画策定等、幅広い仕事をします。

◇主な配属先 市長部局の各部、各行政委員会（教育委員会等）

土木技術職

道路、下水道の施工・維持管理等を行います。

◇主な配属先 建設課、管理課、下水道課、水道部工務課等

建築技術職

市有建築物の改修、設計、施工管理等を行います。

◇主な配属先 建築課、都市計画課、交通対策課等

電気技術職

建物の工事の設計・監督、学校施設の電気設備点検等を行います。

◇主な配属先 水道部工務課、教育総務課、建築課等

保健師

健康な地域づくりに向けた活動支援や、母子、成人、高齢者等の相談援助等を行います。

◇主な配属先 健康課、介護福祉課、障害福祉課、子ども育成支援課等
介護・高齢福祉等の分野における生活支援、自立支援及び相談援助等を行います。

◇主な配属先 介護福祉課等

社会福祉士

給食管理業務や食育指導等を行います。

◇主な配属先 学校給食課、健康課等

勤務条件

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

休日 土曜日・日曜日（週休2日制）、祝日、年末年始（12/29～1/3）
※勤務時間・休日は、配属職場により異なる場合があります。

休暇等 年次有給休暇（年間20日）のほか、夏期休暇（5日間）、結婚休暇、ボランティア休暇、出生サポート休暇、産前産後休暇、出産介護休暇、育児協働休暇、育児休業、育児時間、部分休業、家族介護休暇、子の看護休暇、短期の介護休暇、介護時間、忌引等があります。

採用までの流れ

申込

選考

最終合格

採用内定

採用

※採用候補者名簿登載



採用情報はこちらから♪



昭島市公式キャラクター
ちかっぱー

昭島市役所 総務部職員課職員係
〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号
☎ (042) 546-7284
E-mail : shokuinka@city.akishima.lg.jp
URL : <http://www.city.akishima.lg.jp/>